

管理医療機器

オーダーメイド式耳あな型補聴器

耳あな型 LT

リサウンド・リンクス3D™

取扱説明書

製販売元

GNヒアリングジャパン株式会社

販売店様専用電話番号 0120-921-310

一般のお客様電話番号 0120-921-102

FAX番号 0120-636-392

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分

(土日祝日、年末年始は休み)

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みらい3-6-36 パークビル8F

認証番号 229ABZK00034000

KTG0030 LT 01 1905E-19052500

ReSound GN

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

	リサウンド・リンクス 3D 9	リサウンド・リンクス 3D 7	リサウンド・リンクス 3D 5	リサウンド・リンクス 3D 4
IICタイプ ※LPのみ	LT9IIC	LT7IIC	LT5IIC	—
CICタイプ	LT9CIC-LP LT9CIC-MP LT9CIC-HP LT9CIC-UP	LT7CIC-LP LT7CIC-MP LT7CIC-HP LT7CIC-UP	LT5CIC-LP LT5CIC-MP LT5CIC-HP LT5CIC-UP	—
ITCタイプ	LT9ITC-W-LP LT9ITC-W-MP LT9ITC-W-HP LT9ITC-W-UP LT9ITC-DW-LP LT9ITC-DW-MP LT9ITC-DW-HP LT9ITC-DW-UP	LT7ITC-W-LP LT7ITC-W-MP LT7ITC-W-HP LT7ITC-W-UP LT7ITC-DW-LP LT7ITC-DW-MP LT7ITC-DW-HP LT7ITC-DW-UP	LT5ITC-W-LP LT5ITC-W-MP LT5ITC-W-HP LT5ITC-W-UP LT5ITC-DW-LP LT5ITC-DW-MP LT5ITC-DW-HP LT5ITC-DW-UP	LT4ITC-W-LP LT4ITC-W-MP LT4ITC-W-HP LT4ITC-W-UP LT4ITC-DW-LP LT4ITC-DW-MP LT4ITC-DW-HP LT4ITC-DW-UP
ITEタイプ	LT9ITE-W-MP LT9ITE-W-HP LT9ITE-W-UP LT9ITE-DW-MP LT9ITE-DW-HP LT9ITE-DW-UP	LT7ITE-W-MP LT7ITE-W-HP LT7ITE-W-UP LT7ITE-DW-MP LT7ITE-DW-HP LT7ITE-DW-UP	LT5ITE-W-MP LT5ITE-W-HP LT5ITE-W-UP LT5ITE-DW-MP LT5ITE-DW-HP LT5ITE-DW-UP	—
MIH-Sタイプ (外マイクタイプ)	LT9MIH-S-LP LT9MIH-S-MP LT9MIH-S-HP LT9MIH-S-UP	LT7MIH-S-LP LT7MIH-S-MP LT7MIH-S-HP LT7MIH-S-UP	LT5MIH-S-LP LT5MIH-S-MP LT5MIH-S-HP LT5MIH-S-UP	—
MIHタイプ (外マイクタイプ)	LT9MIH-W-LP LT9MIH-W-MP LT9MIH-W-HP LT9MIH-W-UP	LT7MIH-W-LP LT7MIH-W-MP LT7MIH-W-HP LT7MIH-W-UP	LT5MIH-W-LP LT5MIH-W-MP LT5MIH-W-HP LT5MIH-W-UP	—

* 型番にWの含まれる器種がワイヤレス対応

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

△ 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

○ 禁止 この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

目次

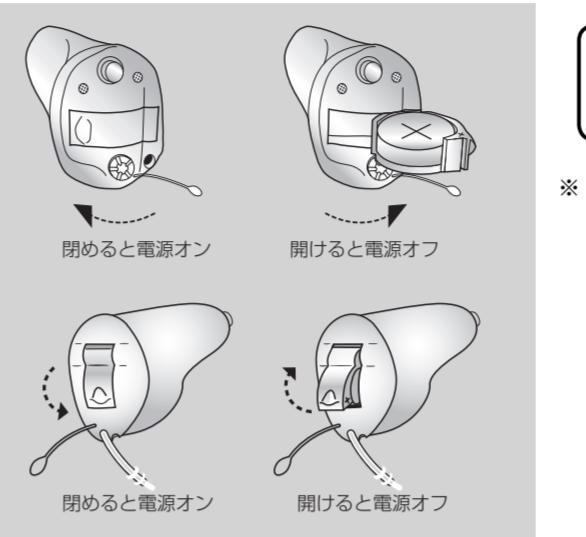
【禁忌・禁止】

1. 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的めまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合
2. 基本的な使い方
 - 2-1. 電源の入れ方／切り方
 - 2-2. 電池寿命お知らせ機能
 - 2-3. 音量調節
 - 2-4. プログラム変更
 - 2-5. 電話での使用
 - 2-6. スマートフォンアプリとの使用
 - 2-7. スマーズホンの使用
 - 2-8. テレコム
 - 2-9. ワイヤレスアクセサリー
 - 2-10. リサウンドアシスト遠隔サポート
3. 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。
※補聴器からビーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることがあります。
4. 電池使用上の注意
5. 故障かな?と思ったら
6. 性能表
7. 音響特性
8. アフターサービス

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。

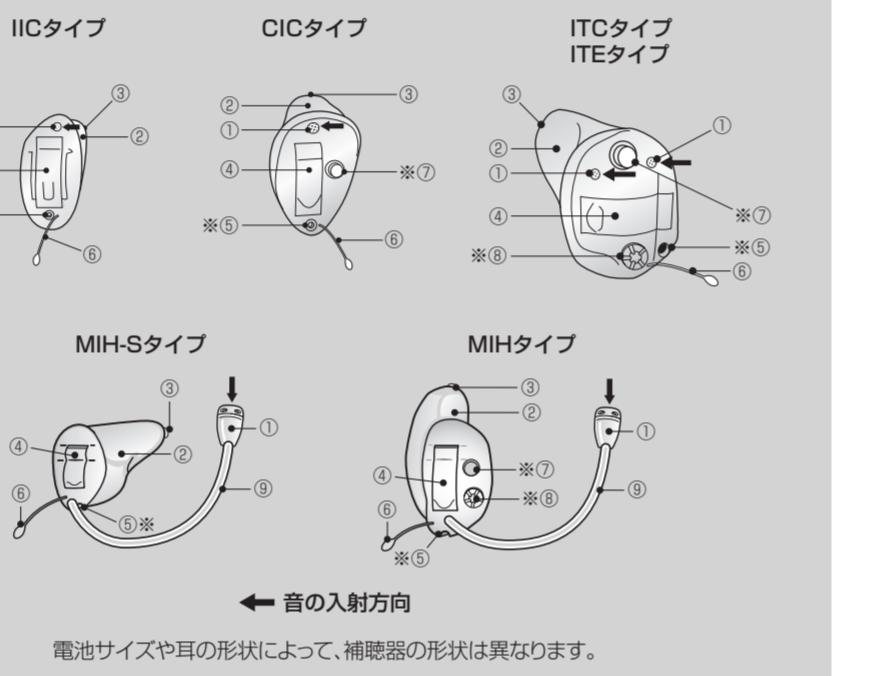


電源投入時の設定
●「プログラム1」
●初期設定の音量

※電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



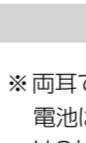
- ① 音の入口 音声を集めるためのマイク
② シェル 耳の中に入る部分。装用者の耳の形からオーダーメイドで形成
③ 音の出口 本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
④ 電池ケース 電池を収納する
⑤ ベント 外耳道内の通気性を持たせると共に、音響特性を変化させる
※ 聴力によっては付かない場合あり
- ⑥ テグス 補聴器を取り出すときのつまみ
⑦ プログラム選択ボタン（※オプション） プログラムを切り替える（選択する）際に使用
⑧ ボリュームコントロール（※オプション） 音量の調節を行う
⑨ マイクチューブ マイクが変換した電気信号を補聴器本体の増幅器に導く

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。

① 電池（1個）

(IIC, CIC, MIH-Sタイプ)
PR536/10
PR41/312または
(ITE, MIHタイプ)
PR48/13(選択式)
PR41/312



□ 両耳で購入された場合、電池は2個、耳あかガードは2ケースになります。

② □耳あかガード

(選択する耳あかガードの種類によって交換用の耳あかガードが付属するものと付属しないものがあります。詳細はお買い求めの販売店までお問い合わせください。)

③ 耳あか掃除ブラシ（1本）

□

④ 乾燥ケース（1個）

□

⑤ クリーニングクロス（1枚）

□

○ オプション(別売)

□

⑥ マグネット（スマーズホン用）

□

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。

電源投入時の設定
●「プログラム1」
●初期設定の音量

※電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音（ポボボーン）が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携行することをおすすめします。

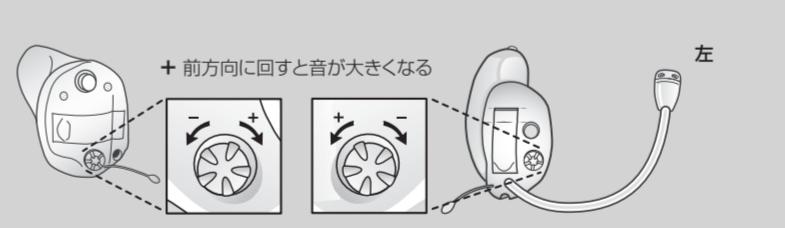
販売店で設定可能 10秒／5秒 オフ

2-3. 音量調節

音量調節

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。

ボリュームコントロール付きの補聴器の場合



ボリュームコントロール無しの補聴器の場合

- ・プログラム選択ボタン付き補聴器の両耳連動機能使用時は、プログラム選択ボタンで音量調節可能
- ・ワイヤレス対応の補聴器は、リモコンユナイトII、携帯ユナイトII、またはアプリで音量調節可能

※ボリュームコントロールを回すと「ピッピッ」というお知らせ音が鳴ります。上限あるいは下限に達すると「ボーン」という音に変わります。

※電源を切ると、変更した音量は元に戻ります。

両耳連動機能使用時 販売店で設定可能 オン／オフ

片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。

2-4. プログラム変更

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

販売店で設定可能

※プログラム番号を表示する機能

両耳連動機能使用時

受話器を当てる耳の音量が下がります。

販売店で設定可能 専用プログラム

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。

電源投入時の設定
●「プログラム1」
●初期設定の音量

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少くなると、電子音（ポボボーン）が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携行することをおすすめします。

※電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。

2-3. 音量調節

音量調節

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。

ボリュームコントロール付きの補聴器の場合

・プログラム選択ボタン付き補聴器の両耳連動機能使用時は、プログラム選択ボタンで音量調節可能

・ワイヤレス対応の補聴器は、リモコンユナイトII、携帯ユナイトII、またはアプリで音量調節可能

※ボリュームコントロールを回すと「ピッピッ」というお知らせ音が鳴ります。上限あるいは下限に達すると「ボーン」という音に変わります。

※電源を切ると、変更した音量は元に戻ります。

両耳連動機能使用時 販売店で設定可能 オン／オフ

片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。

■マグネットの取り付け方



△警告

- (1) スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- (2) スムーズホン用マグネットに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- (3) 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-8. テレコイル（オプション）

本補聴器は、内蔵テレコイルのオプション仕様があります。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのヒアリングループシステムのある場所で、他の音に阻害されることなく必要な音を聴取するときに使用します。また、強い誘導信号を出力するコイルを内蔵した受話器であれば、電話でお使いいただくことができます。テレコイルの詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

販売店で設定必要 専用プログラム

2-9. ワイヤレスアクセサリー

リサウンドのワイヤレスアクセサリーは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。

下記のワイヤレスアクセサリーがあります。

TVユナイトII: テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。

リモコンユナイトII: 補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などができる、すべての設定を一目で見るることができます。

携帯ユナイトII: 通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなリモコンとしても機能します。

マイクロマイク: 話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れてても相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。

マルチマイク: マイクロマイクの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。

詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。

* リサウンドのワイヤレスアクセサリーはリサウンドのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。

* ベアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2-10. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンド・アシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けすることができます。インターネットに接続可能で、リサウンドスマート3Dアプリ対応のスマートフォンをお持ちであれば、このサービスを受けられますが、事前にお買い求めの販売店にて同意手続きが必要です。

- 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。
- 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最もに保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

△注意

- (1) インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。
 - (2) 補聴器がリサウンドスマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。
 - (3) このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合にのみ機能します。
 - (4) リサウンドスマート3Dアプリとリサウンドアシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- * 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装用者ご本人や他の人のへの危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

△警告

- お子様が触れないようご注意ください。
飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようにお願いします。
- 飛行機に搭乗する際には、ライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。
- スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。
マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- 電波を出すことを禁じられているエリアでは、ライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。

△警告

- リサウンドの補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリーと接続する際に、必ずリサウンドの補聴器用の機器（有料オプション品）をご使用ください。
- フィッティングを行う専門家の方への警告：この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には充分注意してください。

△注意

- 衝撃・熱を避けてください。
補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたらいしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- 補聴器はいつも清潔にしておいてください。
就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- 適切な音量をご使用ください。
必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

○禁止

- 補聴器を水に濡らさないでください。
補聴器を装用したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔などしないでください。

●適切な音量をご使用ください。

- 補聴器を分解したり、ご自分で修理・改造などを絶対になさらないでください。
- 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを絶対に使わないでください。
- 補聴器を他人にお貸しにならないでください。
補聴器は使用者本人以外絶対ご使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装用しても音量や音質が合わず聞こにくいくらいでなく、耳を痛める場合があります。

●病院内の検査機器にご注意ください。

- MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装用をおやめください。

●ハウリング（ビーピー音）にご注意ください。

- 補聴器がきちんと吸まっている場合や、抜けかけで隙間ができる場合には特にハウリングが起こりやすく、装用者に不快感を与えるばかりではなく、周囲の人にも迷惑をかけることがあります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

●補聴器を装用して炎症が生じたら…

- この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用しています。装用者の体质によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装用を中止し、医師へご相談ください。

●低周波治療器・電磁（IHF）調理器などによって補聴器に難聴が発生することがあります。

○使用済補聴器の処理方法

- 「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済み小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で補聴器は特定対象品目に指定されました。ご不用になった補聴器は、お住まいの市町村の指示に従って処理してください。

△注意

- 音がきこえない／音の大きさが不十分
耳あかガードが詰まっている。
耳あかガードを新しい物と交換する／掃除する。
装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。
医師に相談する。
設定音量が小さい。
可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
マイクに耳あかが詰まっている。
耳あか掃除プランを使って耳あかを取り除く。
外マイクタイプの場合、マイクが正しい位置に装着されていない。
マイクを装着し直す。
マイクがマイクチューブが壊れている。
販売店に相談する。
装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。
医師に相談する。
外マイクタイプの場合、マイクが正しい位置に装着されていない。
マイクを装着し直す。

△注意

- 音が不明瞭、音が歪む
電池が切れかかっている。
電池を新しい物に交換する。
プロダクトの設定が合っていない。
販売店に相談する。
マイクチューブの長さが合っていない。
販売店に相談する。

○ワイヤレス機能が使えない

- ライトモードに入っている。
ライトモードを解除する。

症 状

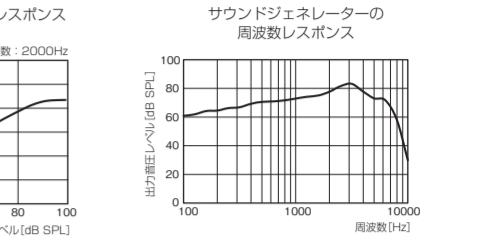
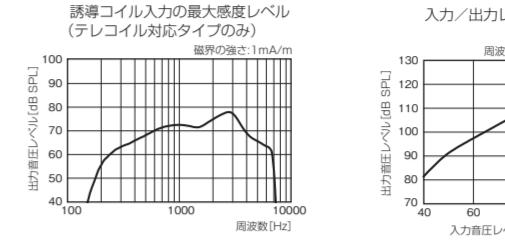
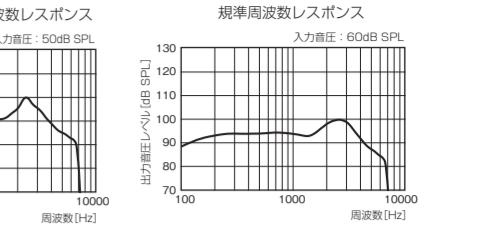
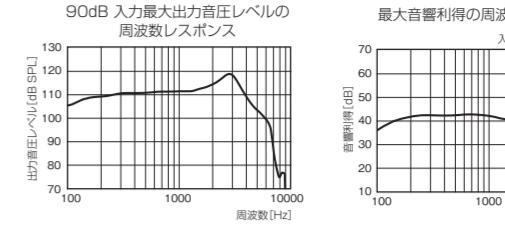
原 因

対 策

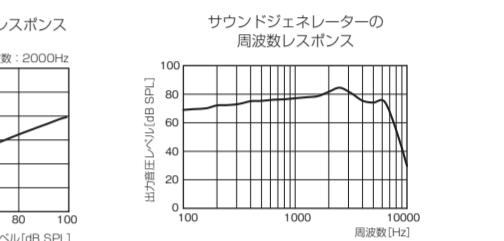
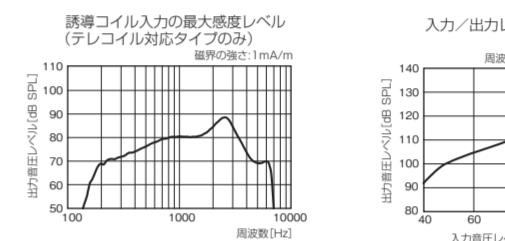
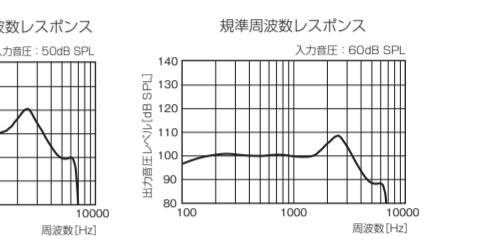
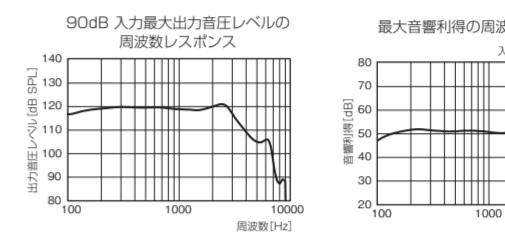
症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	耳あかガードが詰まっている。 耳あかガードを新しい物と交換する／掃除する。 装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。 医師に相談する。 設定音量が小さい。 可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。 マイクに耳あかが詰まっている。 耳あか掃除プランを使って耳あかを取り除く。 外マイクタイプの場合、マイクが正しい位置に装着されていない。 マイクを装着し直す。 マイクがマイクチューブが壊れている。 販売店に相談する。 装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。 医師に相談する。 外マイクタイプの場合、マイクが正しい位置に装着されていない。 マイクを装着し直す。	
ハウリング（ビーピー音）がする	補聴器が耳の中に正しく挿入されていない。 補聴器の設定が合っていない。 装用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。 医師に相談する。	
音が不明瞭、音が歪む	電池が切れかかっている。 電池を新しい物に交換する。 プロダクトの設定が合っていない。 販売店に相談する。	
ワイヤレス機能が使えない	ライトモードに入っている。 ライトモードを解除する。	

* 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

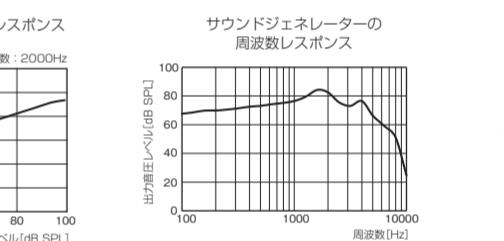
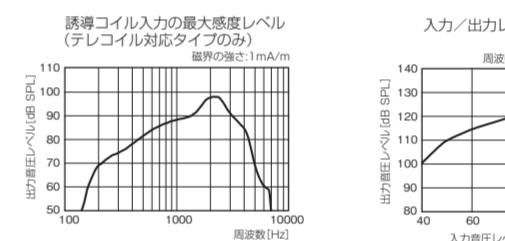
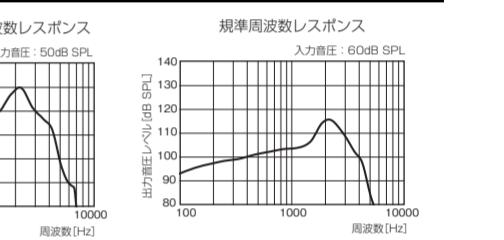
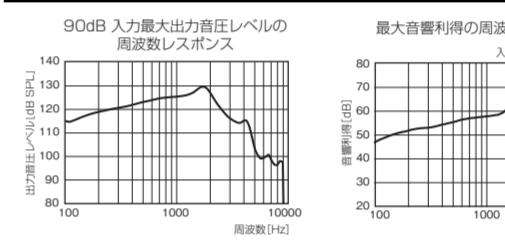
MP



HP



UP



IIC, CIC を除く全タイプ共通



4 電池使用上の注意

△注意

- 空気電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ破損の恐れがあります。絶対に充電しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。使い切った電池を補聴器に入れたままでいると、液漏れを起こす可能性があります。故障の原因になります。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- 乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。
- 石油ヒーターやガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素によく電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。
- 電池内部の液が漏れると、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流してください。

△注意

- +、-を逆向きに入れないでください。
- 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

5 故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。 電池が消耗している。 音の出口が詰まっている。	電池ケースを閉じる。 電池を新しい物に交換する。 音の出口を掃除して詰まりをとる。

7 音響諸特性 2